

事務事業名		蛸ノ浦地区漁業集落排水施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:2: 自然豊かな環境の保全と創造		事業期間	
	施策名	0:5: 環境の保全と共生			
	基本事業名	0:2: 港湾・河川環境の保全		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 平成9 年度 ~ 平成21 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令		漁港漁場整備法		予算科目	
所属	部課名	農林水産部 水産課		会計	17
	係名	漁港漁村係	電話 27-3111	款	01
			内線 7153	項	01
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画( 期間限定複数年度のみ)	
・本事業は、漁港の背後集落の生活環境の改善と、大船渡湾をはじめとする公共用水域の水質保全を図るため、家庭から排出される汚水を道路の地下に埋設する管渠に接続し、蛸ノ浦浄化センターで浄化処理を行うための管渠整備を行う事業である。 ・完成した施設の維持管理業務は、下水道事業所に引継ぎをし、下水道事業所が管理運営を行っている。				総投入量 (千円)	国庫支出金 1,121,060 都道府県支出金 地方債 1,179,900 その他 一般財源 121,160 事業費計(A) 2,422,120 正規職員従事人数 2 延べ業務時間 24,640 人件費計(B) 98,560 トータルコスト(A)+(B) 2,520,680

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	単位
前年度実績(前年度に行った主な活動)	管渠整備延長 L = 1,284.1m	ア 年間管渠整備延長	m
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	なし	イ 年間管渠整備戸数	戸
対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	・蛸ノ浦地区 ・蛸ノ浦地区の住民	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	下水道を使用できる。	カ 地区面積	ha
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	港湾・河川への環境負荷を軽減し、公共用水域の水質を保全する。	キ 計画処理人口	人
		ク	
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		サ 整備率(整備区域内人口/地区内人口)	%
		シ	
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	69,000	55,500	108,000	46,060		
		都道府県支出金	千円		0	0	0		
		地方債	千円	71,600	54,400	121,500	45,000	900	
		その他	千円						
		一般財源	千円	7,400	5,815	11,816	4,926	100	
		事業費計(A)	千円	148,000	115,715	241,316	95,986	1,000	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	1	
		延べ業務時間	時間	1,920	640	1,920	1,600	320	
		人件費計(B)	千円	7,680	2,560	7,680	6,400	1,280	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	155,680	118,275	248,996	102,386	2,280	0
活動指標	ア	m	8,845	10,074	12,326	13,610	13710		
	イ	戸	146	146	273	331	333		
	ウ								
対象指標	カ	ha	44.3	44.3	44.3	44.3	44.3		
	キ	人	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372		
	ク								
成果指標	サ	%	45.6	45.6	85.0	99.5	100.0		
	シ								
	ス								

事務事業ID	0585	事務事業名	蛸ノ浦地区漁業集落排水施設整備事業
--------	------	-------	-------------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 公共下水道事業を実施している市内中心部と比較し、生活基盤整備が遅れている漁港背後集落の生活環境改善と、漁場でもある大船渡湾内の水質浄化を図るため、平成9年度に本事業を開始した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 事業着手当時と比較すると、人口減少や少子高齢化、近年の厳しい財政状況など、社会情勢が変化してきている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地元から早期整備の要望がある。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 下水道を整備することにより、環境への負荷が軽減し、大船渡湾内の水質浄化が図られる。
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 集落内の生活環境の向上を図ることを目的とした、極めて公共性の高い事業であり、市が実施しなければならない。
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 対象、意図とも適切であり、見直しの余地はない。
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 工事費のコスト縮減により、管渠整備の延長を拡大できるなど、成果の向上が期待できる。
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 本事業を廃止・休止することにより、市内中心部との生活環境の格差が生じ、また、大船渡湾内の水質浄化が図られない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ↘ (合併浄化槽による個別処理及び区域編入による公共下水道処理) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 漁業集落排水施設整備事業に比べ、個別処理のほうが総経費がかかる。また、公共下水道処理の場合は当地区が整備されるまでには相当な期間を要する。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 設計及び積算にあたり、断面や使用歩掛については、コスト削減も含め基準に従っている。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 設計業務等は専門のコンサルタントに委託している。工事の発注に関わる設計・積算・監督・住民対応等は、発注者としての専門性を有する業務であり、削減することはできない。また、正職員のみでは間に合わない事務作業等については臨時職員を雇用し対応している。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ ・加入世帯から負担金を徴収し、事業を実施している。 ・供用開始後は、使用量に応じ料金を徴収し、施設の維持管理費に充てている。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成20年度、計画どおり補助事業箇所が事業完了となり、集落道工事との関わりから単独事業箇所が一部残ることとなった。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止   <input type="checkbox"/> 目的再設定   <input type="checkbox"/> 事業統合・連携   <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持          事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善   <input type="checkbox"/> 効率性改善   <input type="checkbox"/> 公平性改善 )       </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 平成21年度で事業完了。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林水産部水産課長	
-------	-----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 計画どおり平成20年度に補助事業箇所が完了し、事業は順調に推移している。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止   <input type="checkbox"/> 目的再設定   <input type="checkbox"/> 事業統合・連携   <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持          事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善   <input type="checkbox"/> 効率性改善   <input type="checkbox"/> 公平性改善 )       </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 平成21年度、事業完了に向け、現状どおり事業を継続する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------